

第60回 全日本特別支援教育研究連盟全国大会 和歌山大会

第58回 近畿特別支援教育連絡協議会 和歌山大会

第67回 和歌山県特別支援教育研究大会

第60回 全日本特別支援教育研究連盟全国大会 和歌山大会

「誌上開催」のご案内

「共生社会の中で、生涯を通じて共に学び合い育ち合う子供たち」



～主体的に生きる力をはぐくむ教育の充実を目指して～

第60回全日本特別支援教育研究連盟全国大会和歌山大会を、以下の要項にて開催いたします。
本大会につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、誌上開催となりましたが、「共生社会の中で、生涯を通じて共に学び合い育ち合う子供たち」～主体的に生きる力をはぐくむ教育の充実を目指して～を大会主題とし、皆様と共に学び合い、特別支援教育の更なる充実、発展へと研鑽を深めたいと考えております。

令和3年9月吉日

全日本特別支援教育研究連盟 理事長 明官 茂
第60回全日本特別支援教育研究連盟全国大会和歌山大会 実行委員長 三宅 秀夫

主 催

全日本特別支援教育研究連盟 近畿特別支援教育連絡協議会 和歌山県特別支援教育研究会

後 援

文部科学省 厚生労働省 全国都道府県教育委員会連合会 全国国公立幼稚園・こども園長会
全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国高等学校長協会 全国特別支援学校長会
全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会 全国特別支援学校知的障害教育校長会
全国特別支援教育推進連盟 公益財団法人日本知的障害者福祉協会
全国手をつなぐ育成会連合会 公益社団法人日本発達障害連盟 日本発達障害学会
和歌山県 和歌山県教育委員会 和歌山市 和歌山市教育委員会
和歌山県公立幼稚園・こども園長会 和歌山県連合小学校長会 和歌山県中学校長会
和歌山県高等学校長会 和歌山県特別支援学校長会 和歌山市公立幼稚園・こども園長会
和歌山市小学校長会 和歌山市中学校長会 公益財団法人日本教育公務員弘済会和歌山支部

大会開催要項(誌上開催)

- 1 大会主題 「共生社会の中で、生涯を通じて共に学び合い育ち合う子供たち」
～主体的に生きる力をはぐくむ教育の充実を目指して～

2 趣 旨

これからの新しい時代に、子供たちが志をもち、自分らしく生きていくためには、これまでの教育実践を踏まえつつ、主体的・対話的で深い学びができる学習指導の工夫改善が重要である。そのためには、幼児児童生徒の発達や障害特性に応じた指導方法の在り方を考え、個の教育的ニーズに応じた学習を展開していくことが望まれる。

本県においては、特別支援教育の充実に向けた研究と実践を重ねながら、インクルーシブ教育システムの構築の推進を目指し、障害のある子もない子も「共に学び、共に育つ」という共生社会の形成に向けた取組を一步一步大切に進めてきた。また、一人一人の資質・能力を育むために、主体的な学びにつながる指導支援の充実に取り組んできた。

本大会では、大会主題を「共生社会の中で、生涯を通じて共に学び合い育ち合う子供たち」～主体的に生きる力をはぐくむ教育の充実を目指して～とし、特別支援教育の更なる進展と充実に寄与することを目指している。

- 3 誌上講演 演題：「未来を生きる子どもたちの発達を支える」
～共生社会を育むための多様性と調和～
講師：神戸大学大学院人間発達環境学研究科 教授 鳥居 深雪 氏

- 4 研究発表 三木安正記念研究奨励賞受賞者
「通常学級内での個別支援を効果的にする環境整備の在り方
：若手教員へのコンサルテーション」
大阪府泉大津市教育委員会事務局教育部指導課 指導主事 田中 優子

- 5 諸費用 大会冊子1部 500円(送料込み)

6 大会冊子購入方法

- ◆申込みチケット販売アプリ「Peatix」 ※10月1日(金)より申込可
右のQRコードからアクセスの上、お申込みください。→
<https://zentokuren-wakayama.peatix.com>



- ◆FAXにてお申込みの方：下記大会事務局まで郵便番号、所属名、住所、氏名、FAX番号、
購入部数をご連絡ください。振込先をFAXにてご連絡いたします。

冊子申込み締切 令和3年10月22日(金)

※販売数には限りがあります。申込多数の場合は、先着順とさせていただきます。ご了承ください。

7 ホームページ

本案内を全日本特別支援教育研究連盟のホームページにも掲載しています。
どうぞご覧ください。

<http://zentokurenhp.world.coocan.jp>

大会事務局

〒640-8441 和歌山県和歌山市栄谷9-4-7-245 和歌山市立藤戸台小学校

Tel 073-457-2560 Fax 073-451-0350

Mail: zentoku-wakayama@wakayama-wky.ed.jp

事務局 和歌山市立藤戸台小学校

校長 堀本 純平

8 分科会（分科会名・テーマ・提案の観点）

No	分科会名	テーマ	提案の観点
1	就学前教育（保幼小の連携）	一人一人のニーズに応じた早期支援	○早期からの就学支援の在り方 ○保護者への支援と関係機関との連携の在り方
2	高等学校における特別支援教育	高等学校における特別支援教育の推進	○合理的配慮への対応とニーズに応じた支援 ○高等学校における通級による指導
3	通級による指導	一人一人のニーズに応じた通級指導	○二次障害についての理解と対応 ○保護者、関係機関との連携の在り方
4	コーディネーター	コーディネーターによる地域支援の取組	○ともに考え学び合う地域支援活動を通して
5	視覚障害教育に係る地域支援の取組	地域ネットワークを生かした各学校等への支援の在り方	○地域や学校のニーズに応じた支援の在り方 ○視覚障害者支援ネットワーク
6	小・中学校における合理的配慮	特別な教育的ニーズのある児童生徒への合理的配慮	○合理的配慮への対応とニーズに応じた支援 ○合理的配慮を推進するための校内支援体制
7	ICT活用	ICTのよさを生かした授業作り	○ICTの効果的な活用方法 ○ICTを取り入れる利点
8	交流及び共同学習	地域の特性を生かした交流教育の取組	○地域に開かれた交流 ○地域との交流教育の成果と課題
9	教科別の指導① （小学校・小学部段階）	特別支援教育における教科別指導の在り方	○個々の児童の障害の状態等に応じた指導方法の工夫 ○一人一人の学習状況に応じた評価の在り方
10	教科別の指導② （中学校・中学部段階）	特別支援教育における教科別指導の在り方	○教科の特性を生かした一人ひとりの発達に応じた指導 ○教科指導における合理的配慮
11	各教科等を合わせた指導① （生活単元学習）	一人一人の教育的ニーズに応える生活単元学習の在り方	○自ら見通しをもって主体的に取り組める指導・支援 ○社会とのつながりを意識し、主体的に取り組める指導・支援
12	各教科等を合わせた指導② （作業学習）	自立と社会参加に向けた作業学習	○卒業後の生活につながるコミュニケーション力向上のための支援の在り方 ○教科学習の学びを活用するための指導の工夫
13	自立活動	一人一人の障害による困難の改善・克服をめざした自立活動の在り方	○障害特性に応じた指導計画の作成 ○課題意識と意欲的改善につながる指導の工夫
14	キャリア教育	小中高等部の系統性を踏まえた指導内容づくり	○各学部段階において育てたい力 ○自立と社会参加を高める指導
15	健康・安全教育	命を大切にできる力を育む指導の在り方	○健やかな心と身体を育む教育の工夫 ○障害特性に応じた防災・安全教育
16	障害者スポーツ・文化芸術活動	生涯にわたる豊かな生活の実現につながる取組	○生活を豊かにする障害者スポーツの在り方 ○生活を豊かにする文化芸術活動の在り方

9 分科会（提案者・助言者・講評）

No	分科会名	提案者	助言者	講評
1	就学前教育 (保幼小の連携)	沖縄県立美咲特別支援学校幼稚部 和歌山市立山口幼稚園 教諭 玉城 紘子 教諭 松本 和恵	兵庫教育大学 客員准教授 小林 祐子	東洋大学文学部教育学科 教授 高野 聡子
2	高等学校における 特別支援教育	山口県立宇部西高等学校 和歌山県立有田中央高等学校 教諭 青砥 英志 教諭 森川 育美	和歌山県教育庁学校教育局 県立学校教育課特別支援教育室 指導主事 恋田 剛彰	
3	通級による指導	湖南市立三雲小学校 湖南市ことばの教室 紀の川市立中貴志小学校 教諭 伊地知実紀 指導員 喜多 昌子 教諭 木下 敦美	びわこ学院大学教育福祉学部 スポーツ教育学科 教授 小西 喜朗	
4	コーディネーター	日置市立上市来小学校 和歌山県立みくまの支援学校 教頭 紀 章子 教諭 望月 信吾	京都府教育庁指導部特別支援教育課 指導主事 鶴飼 宏明	
5	視覚障害教育に係る 地域支援の取組	長野県立松本盲学校 和歌山県立和歌山盲学校 教育相談専任 古瀬 英之 教頭 松下 香好	和歌山県教育庁学校教育局 県立学校教育課特別支援教育室 指導主事 和田 伸敏	明星大学教育学部教育学科 教授 明官 茂
6	小・中学校における 合理的配慮	札幌市立西岡北小学校 日高川町立丹生中学校 教諭 後藤佑里香 教諭 加賀 公司	関西国際大学 教授 中尾 繁樹	
7	ICT活用	大田原市立若草中学校 湯浅町立田栖川小学校 教諭 塩原 亜紀 教頭 山下 仁之	大阪市教育委員会事務局指導部 インクルーシブ教育推進担当 指導主事 安田 加弥	
8	交流及び共同学習	大阪市立大正中央中学校 和歌山県立和歌山ろう学校 教諭 小笠原佐織 中学部主事 辻本 知都	大阪市教育委員会事務局指導部 インクルーシブ教育推進担当 指導主事 湯浅 貴弘	
9	教科別の指導① (小学校・小学部段階)	京都市立葵小学校 橋本市立三石小学校 教諭 吉田 歩美 教諭 水木 志帆	京都市教育委員会総合育成支援課 指導主事 大原摩希子	植草学園大学発達教育学部 教授 名古屋恒彦
10	教科別の指導② (中学校・中学部段階)	富山市立奥田中学校 串本町立串本中学校 教諭 神田 智子 教諭 甲山 賀代	京都府総合教育センター北部研修所 研究主事兼指導主事 前田有美子	
11	各教科等を 合わせた指導① (生活単元学習)	可児市立南帷子小学校 海南市立大野小学校 教諭 石井 晋一 教諭 山形愛加里	滋賀県総合教育センター特別支援教育係 係長 甲津 千秋	
12	各教科等を 合わせた指導② (作業学習)	愛媛大学教育学部附属特別支援学校 和歌山県立はまゆう支援学校 教諭 清水美智子 教諭 谷地 孝行 榎本 朋華・川越 真美	京都市立東山総合支援学校 校長 多田 薫	
13	自立活動	橿原市立真菅小学校 田辺市立会津小学校 教諭 松田 祐子 教諭 梅村 恭子	奈良県教育委員会事務局 特別支援教育推進室 指導主事 巽 ふうみ	弘前大学大学院 教授 菊池 一文
14	キャリア教育	山形県立新庄養護学校 和歌山県立きのかわ支援学校 教諭 新井 勝 教諭 中畔 愛子 桑 ひとみ	奈良県教育委員会事務局 特別支援教育推進室 指導主事 宮田 実幸	
15	健康・安全教育	奥州市立水沢小学校 上富田町立生馬小学校 教諭 朝日田浩子 教諭 多屋賢太郎	和歌山県教育庁学校教育局 県立学校教育課特別支援教育室 指導主事 宮本 慎吾	
16	障害者スポーツ 文化芸能活動	千葉県立特別支援学校市川大野高等学園 校長 松本 歳 長崎県立佐世保特別支援学校 教諭 貞松 涼太	長崎県立鶴南特別支援学校 校長 影本 正樹	